Creative Enzymes®

耐熱性細菌由来PPK2クラスIIIポリリン酸キナーゼ（31.7 kDa）

Cat. No. CEGZ-6412

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	50℃までの熱安定性を有し、ヌクレオチド一リン酸および二リン酸の双方に□して活性を示す、組換え細菌由来クラスIII PPK2ポリリン酸キナーゼ。
用途	研究用途およびin vitroにおけるNMP/NDPリン酸化、ATP再生、ならびに最高50℃までの温度条件下でのポリリン酸□動型ヌクレオチド□換用。
別名	PPK；PPK2クラスIII；ポリリン酸キナーゼ；ATP：ポリリン酸ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	細菌性
由来	組換え大腸菌（E. coli）
形態	液体
***EC*番号**	EC 2.7.4.1
***CAS*登□番号**	9026-44-2
分子量	31.7 kDa
熱安定性	50℃まで熱安定性を有する
特異性	PPK2クラスIII：ポリリン酸□動型のヌクレオシド一リン酸および二リン酸のリン酸化。三リン酸を超える過リン酸化が生じる可能性がある。
基質	ヌクレオシド一リン酸；ヌクレオシド二リン酸；ポリリン酸
反□	ADP＋（リン酸）n＝ATP＋（リン酸）n-1
備考	ATP再生に使用できます。大腸菌（E. coli）で産生した組換えタンパク質を、加熱処理およびHis6タグアフィニティクロマトグラフィーにより精製しています。最適な反□時間および酵素濃度は、基質により異なる場合があります。
プロトコル	70 mM Tris-HCl、pH 7.6（50°Cにて） 10 mM $MgCl_2$ 5 mM GMP 6 mM ポリリン酸 酵素 0.04 g/L 50°C、終夜（オーバーナイト）
使い方	研究用およびin vitro用途にのみ使用してください。

保管・発送情報

保存方法	-20℃